

部長挨拶

慶應義塾体育会 高宮利行
バドミントン部々長

先日、全日本サッカー・チームがイギリスのFAカップ選手権チーム、トッテナム・ホットスパーに4対0で快勝する試合を、テレビで観戦した。日本チームの勢いには驚かされた。相手がシーズン・オフの物見遊山の気分で来日しているからとか、ベスト・メンバーではなかったとか、いろいろな理由はつけられようが、なにせボールの支配率が違う。日本選手の動きは素晴らしかった。サッカーでは身長差が、ゴールぎわの競り合いでものをいうところ、この試合に関する限り、身長

の差など問題ではなかった。

少し前にラグビーの日本チームがスコットランドのナショナル・チームを破った時もそうだった。フォワードの身長と体重にはかなりの差があったにもかかわらず、日本選手は引け目を感じさせなかった。そういえば、蹴球部の創部80周年記念のイギリス遠征で、たまたま目の前で、オクスフォードを破った慶応チームにも同じことがいえた。

全くの素人判断だが、おそらく、こういったスポーツの場合は客観的なデータから来る予想を覆すようなプラスアルファが働くにちがいない。それではバドミントンのように、団体戦でも基本的に個人戦の性格をもつスポーツの場合はどうなのだろうか。実力伯仲の場合には、やはり、その場の雰囲気になまめず、いい意味でその雰囲気に乗る選手が強いのではないだろうか。

この早慶定期戦では、リーグ戦とは異なる雰囲気があるろう。伝統という重圧がそのひとつである。OB、OGの力の入れようからもそれが伝わるはずである。どうか、伝統に恥じないよい試合の連続を期待してやまない。

終わりに、この定期戦の実現に向けて大いに力を尽くして下さった関係者の皆様に、厚く御礼申し上げます。

会長挨拶

三田バドミントンクラブ会長 小宮淳宏



冬が近づくと、慶應義塾体育会の関係者は「今年も塾長招待の季節になった」と感じます。早慶定期戦で勝った競技部だけが招待されるのです。

わがバドミントン部に於ては、平前部長先生の時代には女子選手だけを引卒するのが恒例となっていました。高宮部長先生は男子選手だけを引き連れて行かれる次儀となりました。男女共に勝つ日は遠いと思わざるを得ません。

来年の7月19日にわが部の創立50周年をさゝやかに祝う予定であります。私が会長に就任して間も無い時に40周年の記念パーティーを開催致しましたが、それに四苦八苦した事を思い出し乍ら、三田バドミントンクラブはこの十年間で充実をしたと申し上げることが出来ます。後輩達がたゆまず努力を続けて呉れた成果であります。それに加えて戦友達にかばわれ、私は大変に幸せです。

近い将来に必ずこの傾向は戦績の上に表れると信じて居りますが、その時は早稲田の諸兄におかれましても共に喜んで下さい。

部長挨拶

早稲田大学 内山 明彦
バドミントン部 部長



第39回の早慶バドミントン定期戦を迎えるにあたり、物心両面において毎回御援助下さる方々に心から御礼申し上げます。

本定期戦もあと1年で40回になろうとしているが、この間にラケットの改良は大いに進み、例えばカーボンファイバの利によって軽量化され、使い易くなっている。しかし、消耗品であるシャトルについては種々の改良はあるものの、羽毛に関しては人工の材料、例えばナイロン製のものが競技用として実用になっていない。かなりの研究はなされているが、天然と人工の差をなくすことが出来ないようである。最近では動物を保護することが望まれており、人工材料で代用し得るならば極めて良いことである。そのうえ、寿命が伸び、しかも価格の低減がなされれば、これによってバドミントンの経費の大巾節減につながり、大変好ましいことである。

しかし、天然の羽毛と人工の羽とのわずかな特性の差があり、この点が解明されなければ、人工羽毛に置換することは無理かも知れない。天然物に対応した人工製品も多くあるが、外観ではなくシャトルの羽のように動的な特性を模倣することはなかなか困難である。今後も是非研究を進めて天然羽毛以上に良い材料が開発されることを期待したい。

最後に両校の善戦を期待すると同時に、審判その他早慶戦を支えて下さる方々に深く感謝致します。

会長挨拶

稲門バドミントンクラブ会長 菊地 利明



第39回の早慶バドミントン定期戦が、今年は慶応の皆さんをお迎えして早稲田大学に於いて開催される。両校出場選手の大きな活躍を期待します。

さて、慶応大学バドミントン部は来年創部50周年を迎えるとのことですが、早稲田大学の当部も10年遅れの創部40周年となります。

特にここ数年、高校、大学等でバドミントン部が続々と40周年の記念行事を行っており、これを見ても、バドミントンが学校スポーツとして約半世紀経ち、底辺拡大の大きな力となってきたのがうかがえる。しかしながら、三田クラブ小宮会長も前々年、この定期戦のご挨拶で嘆いておられたが、最近の日本のトッププレーヤー達の競技力を見るに忍びないものがある。この様な行き詰まった現状を打破するには、どうしても、高校・大学の指導者や選手がこころ一番奮起せざるを得ないのではないかと思います。たしかに現在、入学難等多くの問題もあるが、特に大学選手の大きな活躍を期待したいものです。

その様な意味においても、両校の選手は伝統の重みを増してきたこの定期戦をステップとして、近い将来、早慶両校から数多くの日本のトッププレーヤーが誕生するよう精進してもらいたいと思います。

最後に、両校OBの活躍を期待し、日頃のご尽力に心より感謝致しますと共に、今後とも一層のご指導の程をお願いしてご挨拶と致します。

GREETING FROM WASEDA

監 督 挨 拶

慶応義塾体育会 (昭和52年政卒) 清水政明
バドミントン部監督



早稲田の皆様、そして慶応のOB・OGの皆様、こんにちは。

今年も伝統の早慶戦の日がやってまいりました。今年の早慶戦は39回目を迎え、これはひとえに両校のOB・OGの方々の長年にわたる努力の結果であると思います。

さて、今年の早慶戦であります。本塾の男子は春のリーグ戦で部はじまって以来の3部降格という屈辱的な結果を残してしまいました。すでに結果が出てしまっている以上、その原因をじっくり判断した上で練習をくり返すのみです。

3部校の我々としては、早稲田の方々の胸を借り思い切りぶつかっていくつもりです。そして、秋のシーズンでは、その成果を出せるよう頑張ります。

早稲田の皆様よろしくお願いたします。

祝 早慶定期戦

内 科・神経科・精神科

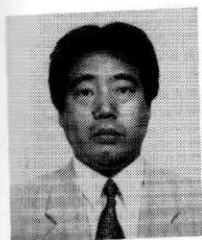
医療法人 社 団 三 恵 会

西ヶ原病院

北区西ヶ原2-46-9 電 話 03 (3917) 6 5 6 1

監 督 挨 拶

早 稲 田 大 学 (昭和 47 年 社 卒) 今 井 義 廣
バドミントン部監督



今年も早慶両校の現役、OBが一同に会し、競い合う早慶戦がやってきました。私は今年から監督を命じられました。早慶戦を前に春季リーグ戦の男子6位、女子2部降格という結果をまず反省し、勝つ事のむづかしさを痛感しております。又、早慶戦も連敗中、今回はなんとしても連敗を阻止しなければなりません。早慶戦は独特の雰囲気の中でおこなわれ、過去、幾つもの名勝負が実力を越

越したところで勝敗がついてきました。したがって、少しの気を抜く事も許されません。

今年も、早稲田は部員不足に悩まされていますが、男女とも早慶戦に戦う準備は充分整い、今年こそ意気込みはなみなみならぬものがあり、必ず、日頃の練習の成果を発揮し勝ってくれると信じておりますが、私はとくに今年は「早稲田魂」を前面に押し出してプレーをし、そのままの勢いで秋季リーグ戦に臨んでもらいたい。

慶応の現役、OB諸君と共に好ゲームを展開し、より友好が深まることを望みます。

伊藤忠金属販売株式会社



本 社 〒101 東京都千代田区岩本町1-10-6
T E L (3864) 1 9 4 1
営 業 所 仙台・横浜・千葉・長野・静岡

慶 早 戦 に 寄 せ て

慶応義塾大学経済学部 昭和30年卒 小 宮 章 敬

卒業して引き続きO. B. 戦にも何度か出させて載ておりましたが、体力の限界に達してついつい御無沙汰がちになってしまいました。

聞及んだところ、わが部は関東リーグ戦で男子が3部の1位女子は3部の2位とのことでありました。男女合わせて6部200余校の激戦ですから今の現役はご苦労さまだなと思います。又この位置では全日本、全日本学生等の選手権大会では存在を評価されない事でありましょう。O. B. の一員として現役と共に寂しさを分かち合う心情で居ります。

うちの会長は皆様ご承知の通りの毒舌家ですから「下には下が在るもんだ」「早慶戦しか舞台が無いんだ」等とボザキますが、同時に「真面目だ」「健康だ」「努力して居る」「今年は数の力で勝てた」と小声でつぶやいて居ります。

現役の諸君。私達がそうであったように伝統の定期戦で青春の一時期のひたむきな姿を見せて下さい。永遠の思い出となる様に。

慶 早 戦 に 寄 せ て

慶応義塾大学法学部 昭和56年卒 大 柳 英 樹

第39回早慶バドミントン定期戦の開催に際し、筆を執らせて頂く機会を得て、光栄に感じております。貴重な紙面を汚すことになるかもしれませんが、折角の機会ですので思いのまま筆を走らせてみたいと思います。

塾を卒業して早10年の年月が経ち、別に痴呆症を患っているわけでもないのに、正直なところ滅多に早慶戦を思い出しません。かと言って全く記憶から消え去った訳でもなく、突如として記憶が蘇り悔しい（私の場合、あまり勝った記憶がないので）思いをしながら眠りにつくこともあります。ただ、最近になって益々骨身にしみるのは、諸先輩方の数々のご指導です。今更有難がっても何のお返しも出来ませんが、ここに御礼を申し上げるとともに一生涯のお付き合いをお願いいたします。

さて、現役諸君へ一言。必ず勝って下さい。試合前からこんな事を言うと監督に叱られますが、万が一負ける様なことになっても、悔いの残らない一生忘れられない様な試合をされることを期待しております。仕事の都合上、当日は応援に行けませんが、吉報を楽しみにしております。

最後に、第39回早慶バドミントン定期戦が記念に残る試合となる様、両校のご健闘をお祈りし、筆を置かせていただきます。

早慶戦に寄せて

早稲田大学政治経済学部 昭和44年卒 峰岸敏雄

第39回早慶バドミントン定期戦、おめでとうございます。

私は早慶戦がリーグ戦やインカレ等とはちがって、いろいろな人に、それぞれの「戦い」がある団体戦だと考えています。それは1つは、永い間の回数を重ねた対抗戦でありそれぞれの時代、それぞれの勝敗があった。2つ目は、高校、大学男女、OB等それぞれの対抗戦であること。

3つ目は、中心となる大学戦でも、試合数が多いため、リーグ戦等で中心的に戦う、いわゆるレギュラーだけでなく、文字通り全員で戦う総力戦である。という特徴がもたらしめているものといえます。それが故に、この時期になると多くの先輩諸氏、関係者、現役の人達が、時代をこえて各々の実力の高低をこえて、なっかしく感じ心おどらせるのではないかと思う。

回を重ねて39回になると、親子で早慶戦に出場したという例は、たぶん珍らしくないと思われますし、親子3代で体験をするというのもそう先の話ではなくなると思います。それぞれの時代に、それぞれの立場で、それぞれの早慶戦を演じ、思いをはせる、そんな対抗戦として益々、発展させていくことが出来たらと考えます。

それはそうとして、中心はなんといっても、現役戦。死力を尽してガンバレ。

『早慶戦の思い出』

早稲田大学教育学部 昭和58年卒 堀井純子

第27回早慶バドミントン定期戦は、私にとって忘れることのできない大会です。当時の女子部員は、赤松、東城、黒田の諸先輩と私の4人だけで、入部して2箇月足らずの私はダブルス戦に出場させて頂いたものの、サーブのプッシュも拾えず、2セット中1得点しかできず、口悔し涙が零れる無惨な負け方をしてしまいました。先輩方の自分は負けられないという気迫に満ちた試合を見ていて、何とも頼りない後輩なのだろうと恥ずかしさで一杯でした。その後も少人数のためずっと試合には出場させてもらい、試合の度に負け、慚く一勝できたのは、確か3年の時だったと記憶しております。早慶戦では結局勝てず仕舞いでしたが、先輩方・同級生・後輩たちに支えられて4年間早稲田でバドミントンをやり通せたことが、現在の私の活力となっており、感謝の気持ちで一杯です。しかし、今でも後悔していることは、あれだけの試合に出場しながら勝てなかったのは「初心者だから」という甘えがあったからではないかということです。どんな人でも、どんな試合でも、自分自身の心の弱さがあると勝てない、また良い試合はできないと思うのです。教職に就いて9年目の現在、ラケットを竹刀に持ち換え、高校生相手に剣道の稽古に励む毎日で、バドミントンは年に数回位しかやらなくなりましたが、競技は違ってもメンタルな面では通ずることが多くあります。本日、晴れの早慶戦に選手として出場なさる皆さんへ、自分を制し、闘志あふれる試合を期待しています。頑張ってください。

慶 早 戦 に 寄 せ て

慶応義塾大学法学部政治学科 平成3年卒 諏訪隆博

伝統の慶早戦も、第39回の大会を迎え、まことに喜ばしく存じます。

ここ数年、慶応、早稲田共に、学生バドミントン界のトップから遠ざかることが多く、伝統の慶早戦も、名実共に、注目に値する大会と言ひ難いことは、大変残念です。現在、その黄金期に比して、低迷していると言わざるを得ない慶早両校も、この“慶早戦”という慶早両校の選手にしか経験のできない価値ある晴れの舞台を糧として、お互いがしのぎをけずり合い、再度、日本のトップへの道を歩み出すことができるなら、どんなに素晴らしいであろうかと考えます。

慶応にとって、永遠のライバル、早稲田を倒すことは、全ての選手の目標であり、全てのOBの願いであります。そして、そのためには、選手たちの不断の努力はもちろんのことながら、全ての関係者の情熱とチームワークが不可欠なのです。この、魂のチーム慶応が、リーグ戦では格上の早稲田に対し、慶早戦では、部員一丸となって一昨年、昨年と二連覇を飾っていることは、大変意義深いことです。しかし、本年度の慶早戦においては、慶応は、二連覇におごることなく、気分も新たに挑戦者として、早敢に早稲田に立ち向かって行ってほしいと思います。ひたむきに、そして、思い切りよくハツラツとしたプレーで、昨年に引き続き勝利の感激を味わい、秋のシーズンでの飛躍への大きなステップとしてほしいものです。

最後に、慶早両校の選手の御健闘を心よりお祈り申し上げます。頑張ってください。

祝 早慶バドミントン定期戦

記念品・催物・販売促進等の機会に、オリジナル デザインの
スカーフ・ハンカチーフ・エプロンなどを企画なさいませんか！

株式会社 おき かわら 荻原 〒231 横浜市中区太田町1-9 TEL.(045)651-1406(代)

OGIWARA & CO.,LTD.

早慶戦に寄せて

早稲田大学商学部 平成3年卒 森田康嗣

早稲田の学生と慶応の塾生とが一年に一度会するこの早慶戦が今年もまた開催されることを嬉しく思うとともに、好試合が繰り広げられることを遠い地から祈っています。

しかし、本心は是非早稲田に勝ってほしい。一昨年、昨年と二年連続の敗北を目の当たりにしているからである。やはり、ポイントは1、2年生の下級生でいくつ勝てるかであろう。私自身1、2年生の頃はと言うと、早稲田は勝ったが勝利に貢献はできなかった（実は1、2年生の頃だけではないのだが……）。その頃は上級生の力が慶応よりもかなり勝っていたために勝つことができたが、今はそんなに差はないだろうと思う。私の4年間を振り返ると1、2年生のときに勝っていた者は、確実に3、4年生のときにも勝っていたように思える。だから、尚いっそう下級生に期待してしまうのである。

1、2年生のみなさん、頑張ってください。試合に出ることで満足せずに、試合に勝って満足してください。

3、4年生のみなさん、この2年間の悔しきまだ覚えているだろう。今年は全力を尽くして必ず栄冠を勝ち取ってください。

早慶戦に参加するみなさん、語り継がれるくらい素晴らしい大会にして下さい。

祝 第39回早慶バドミントン定期戦

ライス(米)はササニシキ90%
おすすめ品=チョコとん

とんかつ フクちゃん

☎(3203)3419

主将抱負

慶応義塾体育会バドミントン部主将 松井隆志

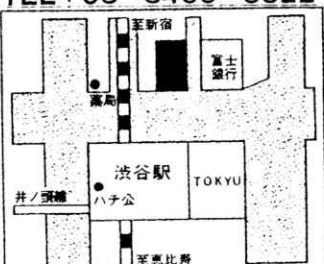
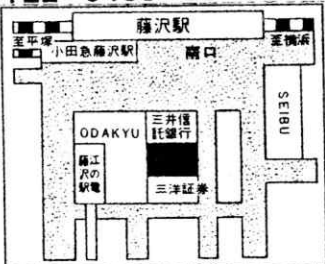
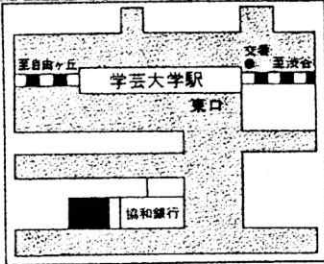
過去、日本のバドミントン界において、一番観客数を動員していたと言われるこの伝統ある慶早戦が第39回目を迎え、自分が一現役として参加できることを非常に光栄に思い、慶応高校からの7回の出場の中でも一番誇らしく感じます。この慶早戦という何が起るかわからない独特の雰囲気をもつ大会に、今年も、チームの団結力と勢いによって勝利を必ずや得たいと思っております。

福沢先生の理想と心を土台にして我々の多くの先輩が今日まで築いてくれた慶応義塾独特の気風というものがある。体育会は、そういった気風を色濃く伝えているわれわれ学生の団体である。その中でもバドミントン部という縦のつながりのつよいクラブの中において、私達は、自主性という自己に対する挑戦心というものを持ってバドミントンに精進しております。

この1年間、春の合宿に始まり、サントリー合宿、関西遠征を経て、夏には、精進力を鍛えるには絶好の場である日吉の丘において2度の合宿を通じて、シャトルを拾いに拾いまくって、ねばりあるプレーを身につけ、チーム全体の底上げを目標に部員全員一丸となつてがんばってきました。この現時点での集大成を是非この慶早戦にぶつけて、3連覇を達成したい所存です。また、これをステップに秋のリーグ戦・インカレへとしっかりと継ぎ、一年を締めくくっていきたいと思います。

早稲田の諸君、お互い悔いの残らぬよう、死力を尽くそうではないか。慶応の底力をおみせします。

バドミントンプロショップ ウェンブレ

<p>渋谷店 バドミントンプロショップ TEL: 03-3409-6622</p>  <p>渋谷区渋谷1-25-6 A.M.10:00-P.M.8:00 (日曜、祭日はP.M.7:00まで) 第1、3月曜日定休(祝祭日は営業)</p>	<p>藤沢店 バドミントン&テニスショップ TEL: 0466-26-7272</p>  <p>藤沢市南藤沢21-6サンプラザ藤沢ビル7F A.M.10:00-P.M.8:00 (日曜、祭日はP.M.7:00まで) 月曜日定休(祝祭日は翌日)</p>	<p>学芸大学店 バドミントン&テニスショップ TEL: 03-3716-2626</p>  <p>目黒区鷹番3-3-4 A.M.10:00-P.M.8:00 日曜日定休</p>
---	---	--

主将抱負

早稲田大学バドミントン部主将 岩佐延寿

今年も早慶バドミントン定期戦を迎えることになりました。今年で39回目という定期戦の伝統を改めて感ずると共に、早稲田の部員として、そして主将として出場することを誇りに思います。

さて、春季リーグ戦では男子6位、女子2部降格という結果でありました。男子は6校とも実力格の混戦で上位を狙えると思いましたが、最下位入れ替え戦に臨む結果となりました。男子は東海大には勝利したものの女子は入れ替え戦で日女体大に敗れ、男女ともに1部維持することができず私も主将として責任を感じております。

しかし、1部の上位活躍を狙う男子、再び1部昇格を目指す女子は、今井新監督の下、この夏気持ち新たにもう一度基礎トレーニングからやり直し、愛知、記念会堂での2度の合宿をふまえ、部員一丸となって必死に頑張ってきました。また今年は近年になく多くの新人を迎え入れ、この夏を乗り切った彼らは新たな戦力として活躍してくれることでしょう。そして今日早慶戦を迎えるにあたって全員が今夏の成果を発揮し、男女アベック優勝を勝ちとって一昨年、昨年の無念を晴らしたいと思います。さらにこの勝利がリーグ戦・インカレ、又来年の40周年記念大会のはずみとなることを願ってやみません。慶応諸君、お互い死力を尽くして、素晴らしいプレーを展開しよう。

早稲田で一番コンパの多い店
早稲田で一番諸君に親しまれている店
早稲田老舗

金城庵本館

天ぷら・そば・うなぎ

グランド坂下・角

TEL.3203-4591

3203-5591

個人、一言、モットー

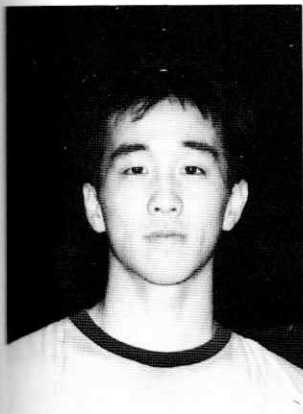
(慶応義塾大学)

松井隆志	主将戦に負けたら百杯飲む
角田敏洋	勤儉誠実。今年もやります
大東陽介	今年は2勝頂き
茂木一秀	MVPとってさっさと帰ります
奥出裕充	2年連続MVP!!
小澤さち子	無限の可能性を信じる。
小鈴木紀子	やるっきゃない!!
酒井香世子	最後に一花咲かせた……いな?!
寺島智美	強くなるぞ。
五十嵐誠一	今年は気合を入れてM.Sを手に入れる。
池田淳一郎	七転八起。石橋をたたいて渡る。
川南浩之	鉄分の増量と体重60Kg
巽弘樹	全日本セパタクロ-選手権大会優勝!!
安達憲瑞	新人賞は私が頂きます。
津田卓知	日焼けとノルマ5人。ベンプレ80Kg
柳正博	弁当を買って来るから、試合で勝ってくるへ。
東克明	100人切り。
加藤光良	ベンプレ60Kgに、服装を派手にする。
立田祥章	新人賞
小島美和	何事もこれからさ。

(早稲田大学)

岩佐延寿	あいすいません。
木戸哲	MVPは俺が取る。
金田恭子	試合、応援、飲み、すべての面で頑張ります。
金子実穂	社会人になったら、絶対やせてみせます。
宮沢素子	女子長老、がんばる。
池田正博	早慶戦初勝利を目標にがんばります。
藤本謙治	早慶戦だけ目標に頑張った成果を見てほしい。
本間政徳	試合に勝ちます。賞を取ります、優勝します。
小林誠	待ってろ角田。今までの借りを返してやる。
佐藤嘉伸	あと二年半の辛抱だ〜。
土屋憲法	木戸さんの脚をめざしてトレーニングする。
本沢孝博	上品! /
渡辺英次	フォーム改造中
小池裕子	三人姉妹でがんばります。
林恵理	妹とともに頑張ります! /
菅野智宏	ズバリ、減量! /
中村俊也	リーチを生かして高めを狙います。
本田和裕	早慶戦に勝ってMVP取って飲んで潰れます。
松元純	「初心忘るべからず」の精神で頑張る。
黒河内恵子	姉とともに頑張ります! /

KEIO)))



主将
松井隆志

経4 慶応

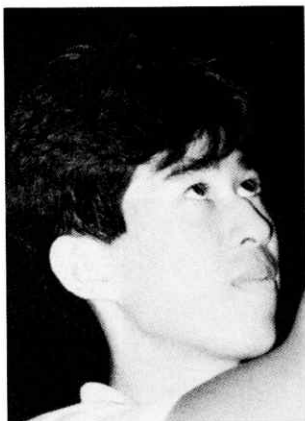
抜群の指導力とカリスマ性で部をまとめ、その奮闘ぶりは皆を感心させるが、夜の梅田では彼もただの男だった。



主務
大束陽介

経4 桐朋

気配りと手際の良さは主務の神様に違いない。有終の美を飾るべく大暴れた。今年こそ誕生日を祝ってあげたい。



副将
角田敏洋

理工4 東海

ムードメーカーとして副将として主将を支え勝利へ導く。最近は、F1でも活躍。引退後は、寺巡り島巡りが夢。



茂木一秀

理工4 中央大

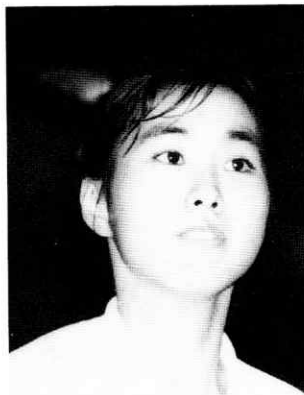
器用さとバネを生かしたプレーが特徴。すーかり落ち着き、横綱のコーチを、副業で普通部コーチもつとめる。



小沢さち子

経4 慶応女子

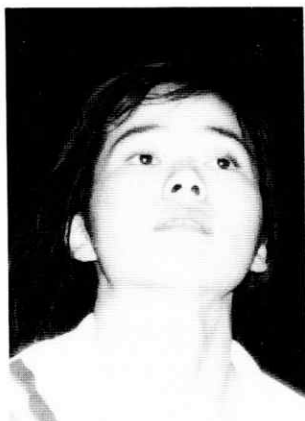
どちらが生徒かわからないのではと心配されたが教育実習も無事終了。ゼミに練習にと忙しい毎日を送る。



鈴木紀子

経4 慶応女子

関選単ベスト8は立派だった。3部昇格の原動力に成長し、皆の期待を受け久々のポイントをとりにいく。



酒井香世子

法4 慶応女子

人呼んでミセスマギー。安定した下半身を身に付け最後の横綱戦に挑む。卒業後はキャリアウーマンを目指す。



奥出裕充

文3 保谷

昨年のMVP受賞をバネにまた1つ大きく成長した。飲み会の時は男にからむ。みんな気をつける。



寺島智美

法3 慶応女子

ウエイトでつけた力を持って余し内緒でバイトをするが下級のデートの手伝いまでしてしまう優しいかわうそさん。



五十嵐誠一

文2 佐倉

ガ体は日体大ぶりだが彼のフォームは、木こりの様だ。キーコキコ キコ トーントントントン 草場氏談。



副務
池田淳一郎

文2 慶応

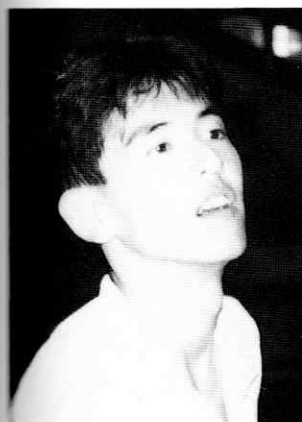
男が趣味だと思えばガ一ラへは女連れ。合宿では上級の手下となりマジックで同級に楽書をするひどい奴。



川南浩之

経2 慶応

1人暮らしも慣れて来てやることはちゃんとやっている。今日のおかずは何だろう。



巽 弘樹

経2 慶応

頼りになるが、調子の良さは天下一品。リハビリ隊長の異名を欲しいままにし、今後学連での活躍が予想される。



安達憲瑞

法2 山形東

梅田の男2号。木偶というあだ名を返上すべく練習に取り組んで来た。好調の裏に内助の功あり。肌の艶も良い。



津田卓知

商2 東海

リハビリばかりしているが練習熱心でオフでも四畳半のコートを駆け巡る。「小林、お前には負けないぜ。」



柳 正博

環境2 聖光

勧善懲悪、曲がったものは大嫌い。直向きなものを買えるがアドバイス聞き入れない我が「聞かん棒將軍」



東 克明

文1 麻布

年の功とでも言うのかしっかりしている。体力も見劣りせず食らいつくガッツを持っている。今後が楽しみ。



加藤光良

経1 四日市

前代未聞と言っても過言でない。覇気がなく何を考えているのだろう。バドだけでなく人間的成長が望まれる。



立田祥章

法1 高知学芸

本塾期待の新人。入部当時、二言目には、やめると言っていたが、別の魅力を見つけ舞い戻って来た。



小島美和

経1 慶応女子

女子で唯一の1年生。条件付きの入部であるが勉強との両立を目指し頑張っている。門限が10時の箱入り娘。

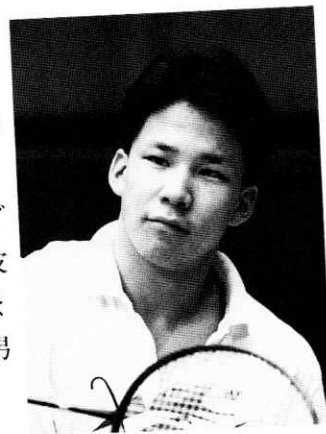
WASEDA



岩佐延寿

人科4 日川

試合と同様に飲み会でも嵐を巻き起こす。彼の時折見せる真剣なまなざしが、哀愁漂う男を感じさせる。



木戸 哲

法4 横浜平沼

わが部のムードメーカーとして主将を支える。遅くまで練習する日は女子主将を支える。主務の仕事は支えられる？



金田恭子

2文4 希望ヶ丘

女子の大黒柱。押し技に加え、ライン際でのネット絡みのうっちゃりは現在も健在。手が出せない。



金子美穂

人科4

春は思いがけない強さで棒に振ってしまっ。早く復調し、本場でのプレイでの活躍を乞うご期待。



宮沢素子

商4 八王子東

見た目は若いですが、実は女子最長老。気迫あふれる声を出し、只今オバさんプレイに挑戦奮闘中。



池田正博

人科3 早稲

波があるのが難点だが、好調の時の身のこなしは周囲を脅かせる。彼のケリ技は、誰にも止められない。



藤本謙治

人科3 札幌第一

軽くいこうと甘い言葉で誘い、鬼のように飲ませて殺すのが好き。ひそかに誘われるのが怖い。



本間政徳

商3 新潟

最近行動が大胆になった。プレイ中の動きが激し過ぎるので、おわるといつもびちょびちょである。



小林 誠

教2 東海

今年の新顔。器用なプレイを武器にこわい存在になりそう。ライバル津田には負けない、らしい。



佐藤嘉伸

人科2 札幌第一

衝撃なデビュー以降活躍する場面がいくらか減ったが、彼自身のお腹同様に見えないところの存在は大きい。



土屋憲法

理工2 早大本庄

理工学部を思わせる堅実な彼。愛車はスーパラのツインターボ。所沢ナンバーがいなせてある。



本沢孝博

社学2 市立千葉

故障がちでパワーが劣えたが、下ネタだけはいつでもパワー全開。そんな彼は千葉の「大王様」として君臨する。



渡辺英次

人科2 生田

相変らずスマッシュが速い。疲れたときのほおのこけた顔がいつそう相手に恐怖感を与える。



小池裕子

社学2 九州女子

持ち前の強気で、単複ともに急成長している。一年生男子を相手に五階からスマッシュを研究中。



林 恵理

商2 大教大池田

一年生のお姉さんの存在の彼女。仕事面だけでなくコート面での活躍も妹や弟たちに見せてもらいたいものだが。



菅野智宏

法1 福岡

一年生の中でいちばんの働き者。彼の喋りと佐藤B作顔が心をなごませてくれる。だが、ちょっとしつこい。



中村俊也

理工1 市立千葉

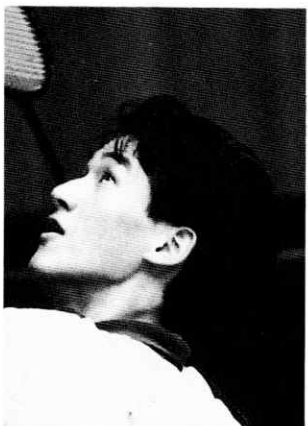
練習量が少ないせいか大柄のわりには存在感が薄い。練習中の合間の取り方が巧妙でいいものを持っている。



本田和裕

教1 熊本商大付属

春リーグの新人賞獲得で実力は証明済み。酒が入ると隣の人に抱きつき、スマッシュ同様手も早い。



松元 純

法1 県立千葉

表情がひじょうに豊かな彼。お得意の“松元ギャグ”はみんなをきりきり舞いさせる必殺技である。

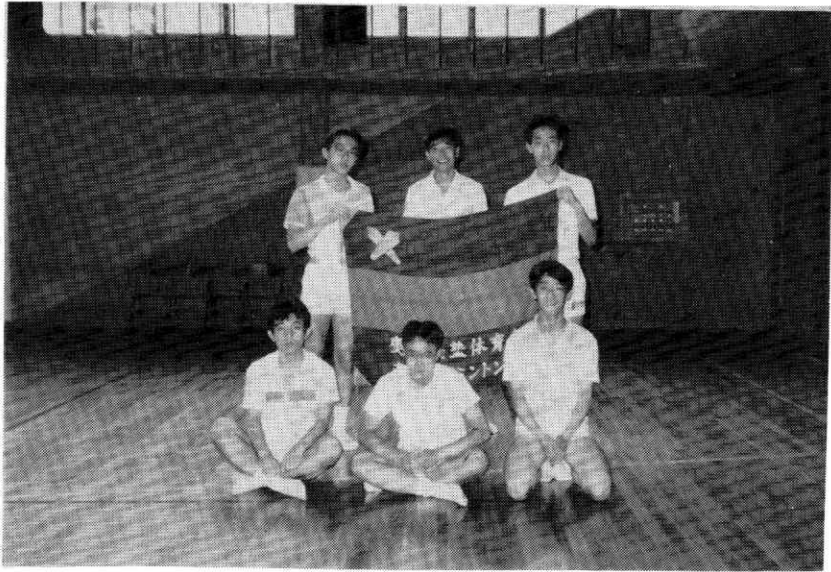


黒河内恵子

人科1 伊那北

猫顔でりんごほっぺでおとなしそうな彼女。実は背筋130 握力40キロの持ち主。強力フォワードの新メンバー。

慶応義塾高等学校メンバー



監督	吉田格磨	昭和32年	経済卒
部長	江口芳夫	慶応義塾高等学校	教員
コーチ	松井隆仁	慶応義塾体育会	バドミントン部員
主将	三尾村貢雅	3年	尾山台中
主選	田村林岡代富田木越野	"	慶応義塾中等部
"	小福万三浅山大川	"	慶応義塾普通部
"		"	足立九中
"		"	慶応義塾普通部
"		"	慶応義塾普通部
"		2年	慶応義塾普通部
"		"	西生田中
"		1年	明大中野八王子中
"		"	慶応義塾普通部

早稲田大学高等学院メンバー



監督	山口道成	早稲田大学高等学院教員
主将	霜田貞暢	3年 江東区立第二大島中学校
副将・主務	川口正樹	3年 八王子市立南大沢中学校
会計	野村亮	3年 青梅市立西中学校
副務	古田肇	3年 八王子市立甲ノ原中学校
選手	須藤崇博	3年 青梅市立新町中学校
〃	中尾峰	3年 田無市立田無第三中学校
〃	鷺沢祐介	2年 田無市立田無第一中学校